



MORIYAMA NEWS

医療法人社団 森山医会

森山記念病院

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西7-12-7
TEL 03-5679-1211 FAX 03-5679-1212
URL <http://www.moriyamaikai.or.jp>

森山リハビリテーション病院

〒134-8608 東京都江戸川区西葛西6-15-24
TEL 03-3675-1211 FAX 03-3675-1631
URL <http://www.moriyamaikai.or.jp>

平成22年 春号

森山ケアセンター 介護老人保健施設

平成22年5月 開設

森山医会では、救急や病気に対応する森山記念病院と、その後のリハビリテーションに特化した森山リハビリテーション病院とで、患者さまに密着した質の良い医療とリハビリテーションの提供を心掛けて参りました。

これをさらに一貫して発展させるために、これまで培った知識、技術、経験を生かして、介護老人保健施設を核とした総合福祉施設、森山ケアセンターを開設いたします。

住み慣れた地域やご自宅で、基本的な生活機能を保ちながらご家族と楽しく暮らせますように、地域完結型の医療支援を目指します。



外観イメージ

森山ケアセンターでは、地域の皆様のニーズに応える質の高いケアで地域完結型の医療支援を目指します。



■介護保険サービス Full-time Assistance Service
 明るく家庭的な雰囲気のなかで地域との結びつきを保ちながら、常に利用者と家族の立場に立って慢性化した疾患や障害の維持・回復を目指します。

◎入所定員:150床(内短期入所 10床)
 《ユニット》個室 40床
 《一般療養室》個室 36床
 2床室 6床
 4床室 68床

■短期入所療養介護 Short Stay Service
 虚弱高齢者・寝たきり高齢者・認知症の方などで、入院治療よりも看護や介護サービスを必要としている方々のうち、短期・集中的で機能訓練をご希望されるときにご利用できます。

■通所リハビリテーション Day Care Service
 ご自宅での生活を継続できるように、食事・入浴・レクリエーション・リハビリテーションなどをご提供いたします。

■訪問リハビリテーション Visiting Rehabilitation
 主治医の指示を受けた理学療法士や作業療法士、言語聴覚士などのリハビリテーションスタッフが利用者宅を訪問して、向上および体力的維持をはかり、ADL (Activities of Daily Living=日常生活活動)の拡大を目的に行います。

■訪問看護ステーション Visiting Nurse's Station
 主治医の指示を受けた訪問看護師がご自宅を訪問して、健康管理、内服管理、医療処置、機能訓練、日常生活のお世話および相談助言を行います。

■居宅介護支援事業所 Home Care Support Office
 (ご利用お申し込み先)
 居宅介護支援事業所では、要支援・要介護認定者に対し、お一人お一人に応じた居宅介護サービス計画(=ケアプラン)を作成します。

◎南葛西居宅介護支援事業所
 〒134-0085 東京都江戸川区南葛西4-21-3 カスタム南葛西102号
TEL:03-3689-1211
 営業日・営業時間/月~土曜日9:00~17:00
 休所日/日曜・祝日・年末年始

◎江戸川居宅介護支援事業所 **【平成22年5月開所予定】**
 ※介護サービスを利用したいという希望のある65歳以上の方は、区役所介護保険課窓口にて要介護(要支援)認定を申請することができます。(40歳以上65歳未満の方は介護保険が適用される特定疾患であるとの主治医の診断が必要です)

■福祉用具レンタル 住宅改修等 Rental & Reform Service
 自立支援および介護負担の軽減を目的とした福祉用具および住宅改修の相談に応じます。

◆交通案内 【電車・バス・車のご案内】

電車 ・都営地下鉄・新宿線『一之江』から徒歩10分

バス ・東京メトロ・東西線『葛西』から都営バス・新小22系統
 (一之江駅経由新小岩行) バス停「下今井」より徒歩3分
 ・JR総武線『新小岩』から都営バス・新小22系統(一之江駅経由葛西行) バス停「下今井」より徒歩3分

お車 ・首都高速『一之江インター』より約5分・『葛西インター』より約7分



整形外科の紹介

森山記念病院 整形外科医 田中 誠・安部 理寛

当院の整形外科診療を紹介します。常勤医は2人、非常勤は4人です。常勤の2人はともに整形外科専門医です。田中は関節、リウマチ、スポーツ整形を、安部は脊椎を中心に診察を行っています。外来診療は毎日午前中（木曜日以外）あり、手術日は火、木曜日です。年間の手術数は450件です。当直は行っていませんが、オンコール体制により救急患者に対しては24時間対応しています。当院で特に力を入れている分野は外傷（骨折、脱臼）、リウマチ、スポーツ整形、手の外科、鏡視下手術、人工関節、脊椎です。さらに特徴ある当院の診断治療として・・・



- MRI（磁気共鳴画像診断装置）により早期に的確な診断を致します。MRI検査は強力な磁石でできた筒の中に入り、磁器の力を利用して関節や脊椎を撮影する検査です。レントゲンで診断できるのは骨折、脱臼、変形、腫瘍ぐらいで限界があります。当院ではMRIで肩の腱板断裂、肘の靭帯損傷、手の舟状骨骨折、膝の靭帯半月板損傷、足関節の靭帯損傷、早期リウマチ、腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症の診断を行っています。
- CTにより、はっきりしない骨折の診断や、骨折の転位を3次元に抽出します。
- 生物学的製剤により関節リウマチの炎症を鎮静化させ、関節破壊の防止をします。炎症や関節破壊を引き起こす腫瘍壊死因子（TNF）を直接迎え込みます。生物学的製剤は注射薬で即効性があります。リウマチの痛みにより歩けなかった人が、注射後に歩けるようになることがあり魔法の薬と呼ばれています。
- 超音波治療で骨折後の骨癒合までの期間を短縮させます。超音波の機械的刺激によって骨折修復を促進させ、新鮮骨折の治療期間を40%短縮させる効果があります。エンゼルス（松井選手）も手首の骨折の際に使用し、話題になりました。
- 関節鏡を用いて正確な診断と侵襲の少ない治療を行います。従来（関節鏡を使用しない）と比較すると、生理食塩水を流しながら行うので感染症を起こしにくい、正常組織を傷つけにくい、痛みが少ないため患者さんの負担も小さいなどの利点があります。また美容的観点からも手術後に残る傷痕は多くの場合、非常に小さな跡しか残りません。当院では肩、肘、手、膝関節などの手術に積極的に使用しています。
- 顕微鏡を用いて血管や神経の縫合を行います。
- 人工関節置換術は輸血をせずに行っています。肩、肘、指、股、膝関節の関節変形による痛みに行っています。人工関節置換術は関節のいたんでいる部分を取り除き金属をはめ込む手術です。関節の痛みの原因となるものすべてを取り除くので、他の治療と比べると痛みを取る効果が大きいのが特徴です。

手術後のリハビリが長くなる場合には、森山リハビリテーション病院で引き続き治療を行っていきますので、意欲はあるけどリハビリに時間がかかる患者さんも安心して治療に専念できます。

連携病院として有明の癌研病院に、骨軟部悪性腫瘍の治療をお願いしています。また、江戸川整形外科医会の一員として医師会活動を行うとともに、開業医の先生（扇内整形外科、佐藤整形外科、船堀整形外科、秋田整形外科、瑞江クリニック、松江整形外科、荻野クリニック）から患者さんの紹介やMRIの依頼を受けています。

日本は世界にさきがけて高齢化社会を迎え平均寿命は約80歳になっています。これに伴い運動器の障害も増加しています。そこで日本整形外科学会では、運動器の障害による要介護の状態や要介護リスクの高い状態を表す新しい言葉としてロコモティブシンドローム（ロコモ）を提唱しました。メタボと同じようにこれからは予防医学にも注目していかなければならないようです



（文責 田中）

消化器癌に対する外来化学療法について

森山記念病院では、抗がん剤による点滴治療を患者さんと相談の上、可能な限り外来にて対応しております。対象は当院で手術前・後の食道癌、胃癌、大腸癌、膵臓癌、胆管・胆嚢癌、消化管GIST・リンパ腫、乳癌で、現在10名ほどの患者様が治療中です。

抗癌剤のレジメンとしては最新の分子標的療法剤（アバスチン・リツキサンなど）を用いたものを採用しております。外来治療のスケジュールは午前中に採血をしていただき、問題がなければ午後点滴治療（レジメンによりますが1時間から4時間）を開始し、終了時に異常がないことを確認してお帰りいただきます。今まで入院治療が必須と考えられてきましたが、治療中に自宅で調子が悪くなったときにはいつでも受け入れる体制が整っております。

当院は、日本がん治療認定医機構の認定研修施設であり、未来を担う若手医師の教育もさることながら、近隣地域の消化器癌患者様に対し標準的な診断から治療、救急まで幅広く対応しております。

消化器外科 本橋 英明



医療福祉相談室

当相談室では医療ソーシャルワーカー（相談員）が病気によって生ずる患者さん・ご家族の方の心配事や、退院後の生活に向けて相談に応じております。

「医療費や生活が心配で安心して療養できない」「利用できる福祉制度は何があるのか知りたい」「施設利用とは」「自宅で介護していきたいが自宅に来てくれる医師やヘルパーいるのだろうか心配」「一人暮らしだが体が弱ったときに住み慣れた自宅で過ごしたいがどうしたらいいのだろうか」といったことなど…。

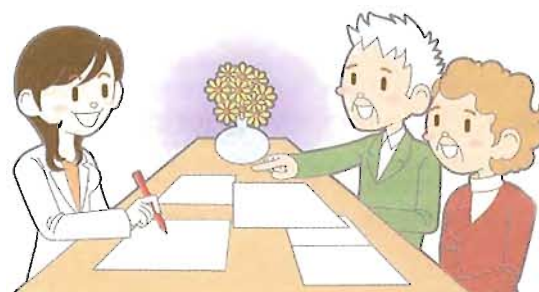
医療ソーシャルワーカーは患者さん・ご家族の方の相談に乗ることで、生活上の問題を各種福祉制度や社会資源を利用しながら解決につながるよう支援していきます。問題点を明確にして安心して療養生活を送っていただけるように一緒に考えていけると良いと思います。

そして、福祉の専門的な立場を生かして退院後の生活に向けて院内外の調整支援もしています。当医会にリハビリ目的での転院を希望される方の相談窓口も当相談室です。

急性期医療を行なう森山記念病院、リハビリテーション専門病院である森山リハビリテーション病院にそれぞれ相談室があり、病気の時期にあわせた福祉相談を行なっています。

相談料は無料、秘密は厳守致します。

開室時間	平日	9:00～17:00
	土曜日	9:00～13:00
	(日曜・祭日は休みです)	



通院中の方のご相談もお受け致します。まずは、お電話等で面談予約を入れて頂けますようお願いいたします。